

第3学年	心意気	豊田中学校	H30.2.23
学年通信	こころざしを語り、夢に向かって 心意気を発揮する生徒になる。	No.23	文責 直井 弘之

卒業式まであと16日。登校するのはそれだけです。数年前の新型インフルエンザの大流行により、公立高校の合格発表日が遅くなりました。今年は、3月15日（木）です。3月5、6日（火、水）の入試を終えても落ち着かない日々が続きます。気持ちのやり場に苦慮し、最後に来て生活が乱れるのは本末転倒です。惜しまれて卒業できる生徒でありたい、新たな生活の場へのしっかりした準備期間であってほしいと切に願っている毎日です。

○今、学校では・・・。

すべての出願を終え、志願変更を経て、最後の受検（公立）に臨みます。そんな時期ですが、すでに合格証を手にし、卒業を待つ生徒の生活が緩慢になるのが心配です。[惜しまれて卒業する]ためには、普段の生活を約束通りに、普通に生活すること。決して難しいことはありません。あなたたちならそれが、これから受検に臨む人たちへの応援の形だということを理解してくれると信じています。

【これから受検に臨む生徒とその保護者の皆様へ】

今年の入試も公立選抜の出願で最後となりました。11日後に学力検査と面接が実施されます。定員に対する応募状況により、なかなか難しい受検になろうかと予想される生徒もありますが、思いがかなう結果になるといいと心から思っています。体調管理に十分気を配り、迷いなく、自分自身にプレッシャーをかけることなく、自信を持って臨んでほしいと思います。保護者の皆様をお願いします。あせる我が子が目の前にいると、親もあせってしまいがちです。心配は山々ですが、どっしり構えて見守ってあげてください。励ましの言葉が何より必要なのが、今の時期です。

【受検が終わり、行き先が確定している生徒とその保護者の皆様へ】

3年生全体を見れば、落ち着いた穏やかな生活を送っているのが現状です。しかし、個々を見れば注文もいくつか言いたい現れがあります。この学年通信は私が2年の間、保護者の皆さまと生徒両方に読んでいただきたい内容を織り交ぜて書いてきたつもりです。この学年通信をお読みにになり、今この時期になって学校で苦慮していることを我が家庭の子供に置き換えて考えてください。

- ・朝の登校の遅い生徒（8：00昇降口通過の遅刻を繰り返す現れ。）
- ・合格したことで、授業への取り組みが緩慢になっている現れ。寝ています。課題が出ません。（他学年から、この学年に協力している教師に不愉快な思いはさせたくないです。）

★他の中学校では、3年生が落ち着かなくて困っているところもあるようです。

本校では、そんなことはありませんが、そうならないようにしたいと思っています。



【お約束の確認です。】

3月19日（月）に第13回卒業証書授与式を挙行いたします。当日朝、お約束どおり合唱コンクールを見ることができなかった保護者の皆さまに、体育館で視聴していただきます。4学級の合唱と中庭で歌った「アンコール」の5曲です。当日は、朝8：30分から50分までの間に放映します。ご覧になりたい方は、早めに受付を済ませ、体育館にお越し下さい。（当日の受付は、3年生徒昇降口です。）

3月6日（火）公立高校入試1日目 3月7日（水）公立高校入試2日目

3月14日（水）卒業を祝う会 3月15日（木）公立高校合格発表日（2校時まで行い下校。）

3月16日（金）卒業式総練習 3月19日（月）第13回（第53回）卒業証書授与式

